

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.10.10~10.21

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

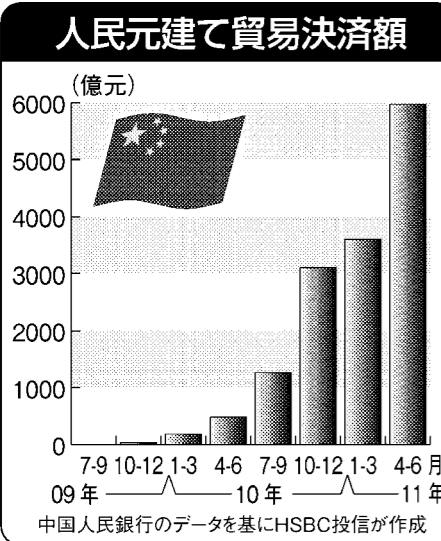
CHINA

10月10日(月)

広がる「人民元決済」

基礎通貨入り組む

人民元の国際化が活発になっている。ドルとユーロの信認が低下する中、中国政府は人民元建て貿易決済を拡大。基礎通貨入りを視野に、21世紀は人民元の時代が現実味を帯びる。(1面)



中国に実装機の新工場

パナソニック/ハイエンド機

パナソニックは、2012年4月に電子部品実装機の中国工場を移転、増強し、高速実装できるハイエンド機の現地生産を拡大する。電子機器製造受託サービス(EMS)企業の台頭に対応。(7面)

10月12日(水)

セントラル硝子、中国で生産

自動車用年150万台分/仏社と合併

セントラル硝子は、仏サンゴバンと合併会社を設け、中国で自動車用ガラスを2012年9月から生産する。当初は約50万台分、2014年には年150万台分。セントラル硝子は初の中国生産拠点。(11面)

中小向け中国視察会

埼玉県産振公社/日系・現地企業訪問

埼玉県産業振興公社は、中国進出を検討する中小企業に、常熟東南経済開発区で視察会を12月に開く。開発区を見学しながら、進出のポイントを紹介。進出日系企業や現地企業を訪問。(26面)

ASIA

10月10日(月)

インドネシアに新会社

日立ハイテク/インフラ整備

日立ハイテクノロジーズはインドネシアに本格進出する。新会社を設立し、エネルギープラントの納入や技術支援などインフラ整備事業を拡大する。輸出ビジネスも推進する。(8面)

日台連携が加速

中小の中国開拓を支援

日本と台湾が投資協定に調印。台湾経済部は環境配慮型の建材で日台間の企業交流を促進。ジェットロは中国市場開拓を目指す日本の中小企業に対し、台湾人バイヤーを紹介する。(16面)

日本企業と台湾企業の懇親会が開かれた(台湾経済部主催=9月下旬)



10月12日(水)

日本「金11」

技能五輪/韓国に次ぎ2位

「技能五輪」が閉幕。日本は金メダル11個を獲得。韓国を2個下回り2位だったものの、お家芸の機械・製造系職種が多くてメダルを確保した。初出場の中国は落接で銀メダル。(1面)

マレーシアに新工場

今井航空機器/生産能力1割増

今井航空機器工業は、マレーシア・マラッカ市に航空機部品の機械加工工場を新設する。既存工場を移転、10月中旬に本格稼働。MCを1台追加し8台体制。生産能力を1割増にする。(6面)

バンコク空港鉄道の広告運営

弘亜社/現地代理店と獲得

弘亜社は、タイ・バンコクの広告代理店スリーシックスティファイブと共同でバンコク空港鉄道の車両と駅の広告管理運営権を獲得した。10年契約。10年後、



10月13日(木)

三井物産、蓄電池メーカー出資

ブルーデント・エナジー

三井物産は、中国の大型産業用蓄電池メーカー、ブルーデント・エナジーに出資した。7億9億円程度。ブルーデントは中国の送電大手から蓄電池を受注するなど事業が拡大している。(17面)

10月14日(金)

しまむら、上海に1号店

大量出店へ候補地探す

しまむらは、中国での第1号店を2013年に開店する。店舗物件の確保に向けた交渉を本格化する。中国では当面10店程度を出店、ビジネスモデルを確立した上で大量出店に踏み切る。(3面)

アスカ、中国・韓国にシフト

工場用ロボットシステムの設計

アスカは、日本で手がけている自動車業界向けなどの工場用ロボットシステムの設計を、中国と韓国にシフト。2012年をめどに50%まで拡大する。上海で稼働した設計・製造子会社に。(4面)

帝人化成が現地委託

PC樹脂シートの製販/年3万ト

帝人化成は、ポリカーボネート(PC)樹脂「バンライト」シートの中国での生産・販売を現地2企業に委託した。中国で年間2万3千トのバンライトシートの販売を目指す。(11面)

売上高7億5000万円を目指す。(15面)

10月13日(木)

タイ洪水、代替生産準備

世界の供給網に影響

タイに進出する自動車部品メーカーは、洪水被害対策として日本で代替生産する準備を始めた。タイの生産停止が世界規模のサプライチェーン寸断を招く懸念が高まっている。(1面)

富士通周辺機、台湾に進出

自動化機器/マルカキカイと提携

富士通周辺機は、電子部品製造ライン向け自動化機器の海外販売に乗り出す。マルカキカイと業務提携し、台湾でEMSメーカーや同サプライヤーを対象にした営業活動を始めた。(4面)

宇部興産、アジア営業を強化

射出成形機/インドに現法

宇部興産は、ダイカストマシンや射出成形機などの成形機のアジア営業を強化する。年内にインドに現地法人を置く。販売代理店が新設するインドネシア現法も活用する。(6面)

DTS、3カ国にIT開発拠点

米・ベトナム・シンガポール

DTSは、米国、ベトナム、シンガポールに相次ぎ、システム開発拠点を立ち上げる。日系企業のグローバル展開に伴う情報化投資に対応する。国内向けオフショア開発の枠組みを広げる。(9面)

10月14日(金)

キヤノン、生産移管

プリンター/年末商戦向け

キヤノンは、洪水で被災したタイのインクジェットプリンター工場の生産を一時的に移管する。建設中の新工場と、ベトナム工場での代替生産を計画。年末商戦に向け供給量を確保。(1面)

米韓FTA、議会が可決

日本TPP対応迫られる

米上下両院は12日、米韓FTAの批准を承認。プッシュ政権での政府間合意以来4年、長年の懸案はオバマ大統領の署名で国内手続きを終える。日本もTPPの対応を迫られそう。(時事=2面)

ホンダ、他国から供給検討

トヨタ、部品の代替生産要請

ホンダは、洪水被害のタイ工場で対策会議。タイの生産車種を他国から供給できるか検討。トヨタ自動車は調達できなかった部品を、日本とタイの別の仕入れ先に対し代替生産を要請。(5面)

無錫圧縮機に技術供与

神鋼/石化プラント向け

神戶製鋼所は、4月に資本参加した中国の圧縮機メーカー・無錫圧縮機が新体制で始動した。石油精製・石油化学プラントなどに用いられるプロセスガス圧縮機に関する技術供与する。(7面)

重慶と環境保全型の都市開発

日立/ENV・太陽光発電など導入

日立製作所は、重慶市と省エネルギーや環境保全型の都市開発で協力することに合意した。スマートグリッド、電気自動車、太陽光発電、風力発電、鉄道システムなどの導入を目指す。(8面)

中国で金融分野開拓

NTTデータ/地銀システム展開も

NTTデータは中国で、金融機関向け法人貸出先の信用力評価システムを受注。現地SITと連携、金融分野のITを拡大。日本の地方銀行の共同利用型の基幹システムの現地展開も検討。(9面)

堀内機械、油圧部品を生産

日系企業に供給

堀内機械は、江蘇省常熟市に油圧シリンドラーの生産子会社「蘇州堀内機械」を設立した。現地に進出する日系企業を対象に、一般産業機械向け油圧シリンドラーを供給する。(25面)

10月19日(水)

ハイアール、三洋の白物を買収

日本の洗濯機・冷蔵庫/東南アの白物

中国家電メーカー最大手のハイアールは、三洋電機の日本における洗濯機事業、家庭用冷蔵庫事業と東南アジア4カ国の白物家電販売事業を買収することで、三洋電機と最終合意した。(3面)

日立、大連にDC

クラウドを提供/1万3000社立地

日立製作所は、日立システムズや中国IT企業との合併会社が大連にデータセンターを建設する。約1万3000社が立地する「金州新区」で初のDC。クラウドを提供する。(8面)

住商、廃家電リサイクル加速

天津工場稼働/日本の技術輸出も

住友商事が、中国で廃家電リサイクル事業を加速。第1号となる天津市のリサイクル工場が全面稼働。日本で磨かれたシステムの輸出を通じて、事業拡大に加え環境負荷低減を推進する。(13面)

中国、宇宙開発を加速

2020年に長期滞在ステーション

中国の宇宙開発が加速してきた。中国

10月18日(火)

野田首相、韓国きょう訪問

EPA交渉、進まず

野田佳彦首相は18、19の両日、韓国を訪問。経済分野で焦点のEPA交渉再開で進展は期待できそうもない。2004年から中断。日本側が再開へ事務レベルで協議を働きかけたが進展はない。(2面)

アジアの企業との提携支援

中小向け会員サイト/メモリーバンク

メモリーバンクは、中小企業とアジアの企業とのマッチング支援事業に乗り出した。会員制の専用サイトを立ち上げ、ウェブの交流から、相手先を絞り込んだ交渉まで二段構えでサポート。(3面)

10月19日(水)

インドネシアに洗濯機の新工場

東芝ホームアプライアンス

東芝ホームアプライアンスは、インドネシアに洗濯機の新工場を設立する。当初は主に2槽式洗濯機を製造する。総投資額は約30億円。タイ拠点と合わせ、約2倍となる年間100万台。(8面)

10月20日(木)

ベトナム新工場の計画を再開

フジキン/半導体製造装置用バルブ

フジキンは、半導体製造装置用バルブ機器のベトナム新工場の建設計画を再開する。2012年中に着工し、13年春稼働。新工場は量産設備。日本は試作品や特殊品、韓国は中間製品。(7面)

10月21日(金)

タイ洪水、首都に迫る

操業停止を促す文書

タイの洪水は20日、首都バンコクに迫った。日本貿易振興機構によると、日系約20社が入居するバンチャン工業団地は浸水の可能性。浸水していない2工業団地に操業停止を促す文書が。(1面)

日・中・韓エンジニア、意見交換

プロジェクト遂行/政策提言

日本、中国、韓国の主要エンジニアリング会社の首脳は、環境対応や、日中韓の連携によるプロジェクト遂行に伴う問題、人材育成協力などで意見交換、各国政府への政策提言をまとめた。(3面)

独自の宇宙ステーションの建設へ、9月に実験船「天宮1号」の打ち上げに成功。2020年までに長期滞在可能な一大ステーション基地完成を目指す。(23面)

10月20日(木)

太陽電池導電フィルム中国生産

日立化成/FPD用も移管

日立化成工業は、太陽電池用導電フィルム「CFシリーズ」を2013年4月から南通で生産する。あわせてFPD用異方導電フィルム「アニソルム」の生産も一部中国へ移管する。(12面)

太陽光パネル設置累計5千万

中国サンテックパワー

中国サンテックパワーが全世界に設置した太陽光発電パネルの累計量が5千万に達した。5千万は太陽光発電パネルメーカーで最大。同社によれば、5千万はCO2排出を378万ト抑える。(13面)

10月21日(金)

東海ゴム、中国の物流一括管理

上海に子会社/経費10%削減

東海ゴム工業は、上海に中国における物流業務を一括管理する子会社を2012年7月に設立する。中国に生産・開発拠点を14カ所展開、トラックの運行台数などを削減。物流費を10%削減。(5面)

CKD、無錫に新工場

空圧バルブ/生産能力2倍

CKDは、新工場を無錫市に2013年3月をめどに建設する。約30億円投資。既存工場を移転・拡張する。空圧バルブや空圧圧シリンドラーの生産能力を金額ベースで約2倍の約60億円に。(8面)

東北地方で最大のアウトレット

三菱地所/160店、来春

三菱地所は、同社初の海外商業施設開発プロジェクトとなる「瀋陽パークアウトレット」の第1期開発として、160店舗の規模で2012年春に開設する。中国東北地方では最大規模。(13面)

TELOP

日中の金融情報開連2社に出資

SBI(14日17面)

北京大学の半導体研究支援
東京エレクトロ(17日8面)

中国・新華社の広告代理店に
ブリジアン(17日21面)



部品メーカー、復旧へ動く

タイ洪水/交換部品、先行発注

タイの洪水で被災した日系自動車部品メーカーが復旧対策に動き始めた。クービンは浸水した設備の交換部品の先行発注を始めた。車メーカーに出遅れないよう準備に着手。(5面)

富士フィルム、デジカメで現法

韓国・インドネシア/販売支援

富士フィルムは、韓国とインドネシアにデジタルカメラの輸入・販売を行う現地法人を設立する。家電量販店などへの営業や販売支援。入門用から高級コンパクトタイプまで幅広く。(9面)

日本の技術、韓国で事業化支援

韓国技術ベンチャー財団/橋渡し

韓国の韓国技術ベンチャー財団は、東京事務所を通じ、日本の大学や研究所、企業の技術について韓国での事業化を支援。財団が技術にふさわしい韓国企業を見つけ出し、日本側に橋渡し。(21面)

TELOP

インドネシアで売電

パワー・伊藤忠(10日12面)

日本伸管、タイに工場
高精細アルミ伸管品(12日11面)

協栄電気を買収、アジア拡販
伊藤忠ブラスチックス(12日15面)

インド国際物流を傘下に
SBS(12日15面)

日生、インド生保大手に出資
役員派遣、ノウハウ伝授(12日19面)

IHI、タイから輸入検討
ターボチャージャー(13日5面)

韓国社を子会社化
KDDI(13日9面)

インデックス、韓国に事務所
金型用部品の調達拡大(14日7面)

昭和電工が中国統括会社

グループ20社管理(18日10面)

上海に連続式熱処理炉の販社
アドバンエンジン(19日7面)

電子辞書、内陸部で営業拡充
カシオ計算機(19日15面)

大連の新工場で起工式
ヤマザキマザック(20日7面)

シード、コンタクトレンズ現法
中国・ベルギー(21日13面)

ひと

中国はロコミ社会

「日本製はいいから買ってもらえる」と高をくくってはいけない」と、中国向けウェブプロモーション支援・ハチワン社長

長矢作嘉男さん。「中国はロコミ社会。掲示板への書き込みや、人気ブログにつぶやいてもらうなど、ウェブでもロコミがよい手法」。(10日=16面)

四半世紀の信頼

「中国で25年前から事業の足がかりを築いた」と、フジタ社長の

上田卓司さん。「進出する日本企業は実績を評価してくれる。工事品質はもちろん、量をこなしているのがコスト対応力もついている。日系ゼネコンの中でシェアは38%とトップだ」。(12日=13面)

知識はあるだろうが...

「中国の食品加工工場は、X線管理を一層厳密にしたほうがいいのでは」と、トック・エンジニアリング社長の

隅井努さん。中国に納品に行く「若い従業員が開放系の検査ラインに張り付いている。放射線を使った検査の知識はあるのだろうか...」と心配する。(13日=4面)

中国は三様

「中国では顧客の嗜好が3タイプに分かれる」と指摘するのは、モリイ社長の

森井梢次さん。中国で刻印機を販売。大手企業は中国製を好み、中堅企業は手堅く日本製を選ぶ。「技術レベルが上がり、自給がついてくると国産設備を使いたくなるだろう」と分析。(13日=7面)

大和証券、韓国でデリバティブ

ソウル支店を現法に(14日17面)

IEJ海外11倍、100億円
アジア・米でクラウド(17日9面)

アジア向け樹脂原料値下げ
宇部興産/10月3400円(17日11面)

アジア中心、167社が431カ所進出
広島県企業の海外展開(17日28面)

韓国ヒュンダイオイルと技術協力
コスモ石油が拡大(18日11面)

シンガポール進出支援で提携
三井住友銀行(18日21面)

ニチダイ、タイで鍛造品
カーエアコン用部品(19日6面)

外貨融通、700億に拡大
日韓/為替安定狙う(20日2面)

台湾で商業施設の建設
大和ハウス(20日15面)

コクヨ、インド大手を子会社化
4工場・販売30万店を活用(21日3面)

ソニー、デジカメ代替生産
洪水/日・中・タイ国内(21日3面)

ひと

最大の生産水準

「下期は大震災で滞っていた注文に、完成車の下期増産分が加わり、過去最大の生産水準になる」と見通すのは、三枝工業社長の

竹田陽三さん。タイ洪水など懸念もあるが「中国やインドを中心に生産を強化する」とコストの低い新興国での拠点整備に力を注ぐ。(17日=6面)

インドの香港

「インドの香港」といわれるスリランカ。「商社や化学メーカーなどの問い合わせが増えている」と話す投資コンサルタント

会社・ビズコン社長のベッターワット・サーガラさん。「中東や欧州への中継地点。隣のインドとFTAを締結しており輸出は原則、無税」。(17日=21面)

タイ洪水、輸出に影響

タイ洪水の影響を日本自動車工業会会長の志賀俊之さんは定例会見で「工友会会員各社のタイでの生産台数は1日約600台。川崎重工業の2輪車工場を除く9社の工場が止まっており、長引けばタイからの製品輸出にも影響は出てくる」との懸念を表明した。(21日=5面)